

## 心血管障害、リスク因子、妊娠合併症、ヘルスケア提供者 .....1

心血管系のリスクを評価する際に内科医は婦人科医より妊娠の既往歴をリスク因子に含めることは少なかった。しかし、妊娠の既往歴を心血管系に対するリスク因子として認識した場合には、婦人科医は適切な検査を検査項目に含める割合は内科医より少なかった。一定の妊娠合併症と将来の心血管系疾患との関連性に関する教育の機会がいずれの専門家にも必要である。

Recognition by Women's Health Care Providers of Long-Term Cardiovascular Disease Risk After Preeclampsia  
Wilkins-Haug, Louise; Celi, Ann; Thomas, Ann; Frolkis, Joseph; Seely, Ellen W.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1287-1292

【文献番号】 m01100 (産婦人科関連領域、医学教育、総論)

## Ebola Virus 疾患、Marburg 病、胎児死亡、大量補液、電解質バランス .....2

妊娠中の Filovirus 感染を管理するには母親を慎重にモニターし、多量の水分補液と電解質バランスの補正を試みる必要があり、他のものへの感染を最小限に抑えるために厳密な感染の管理が必要である。

Ebola Virus Disease and Marburg Disease in Pregnancy: A Review and Management Considerations for Filovirus Infection  
Bebell, Lisa M.; Riley, Laura E.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1293-1298

【文献番号】 o03800 (妊娠合併症、内分泌疾患、偶発疾患、悪性腫瘍、血栓症、薬剤、STD)

## 出生前検査、出生前診断的検査、理解度 .....4

妊婦を対象に調査したところ 出生前遺伝子検査についてケア提供者と話し合ったことや自らの経験の理解のレベルには格差が認められた。女性に検査の選択肢を説明したり、好みを明確にさせるような介入法によって格差を排除することもできるのではないかとと思われる。

Variation in Women's Understanding of Prenatal Testing  
Bryant, Allison S.; Norton, Mary E.; Nakagawa, Sanae; Bishop, Judith T.; Pena, Sherri; Gregorich, Steven E.; Kuppermann, Miriam  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1306-1312

【文献番号】 r09100 (染色体異常、遺伝子異常、妊孕性、先天奇形、imprinting disorder)

## 流産、意識調査、原因、発現頻度、心理的影響 .....5

今回の調査の回答者の大部分のものは流産は稀に起こる妊娠の合併症ですべての妊娠の5%未満に発現すると信じていた。また、流産の原因に関しては多くのものが間違った考えを有していた。流産を経験したものはしばしば罪の意識、疎外感あるいは孤独感を感じているということが明らかとなった。流産の原因を明らかにすることは女性の心理的および感情的反応に影響をもたらすのではないかとと思われる。

A National Survey on Public Perceptions of Miscarriage  
Bardos, Jonah; Hercz, Daniel; Friedenthal, Jenna; Missmer, Stacey A.; Williams, Zev  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1313-1320

【文献番号】 o01100 (流産、性器出血、病因、診断、処置、リスク因子)

## 胎児死亡、超音波検査、母体血、cell-Free DNA、胎児分画 .....7

胎児死亡を伴う妊娠例において、超音波検査で妊娠8週以上と判定された症例の3/4超においては母体血中の cell-Free DNA の胎児分画は3.7%超であった。

Use of Cell-Free DNA in the Investigation of Intrauterine Fetal Demise and Miscarriage  
Clark-Ganheart, Cecily A.; Fries, Melissa H.; Leifheit, Kathryn M.; Jensen, Taylor J.; Moreno-Ruiz, Nilda L.; Ye, Peggy P.; Jennings, Jacky M.; Driggers, Rita W.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1321-1329

【文献番号】 r09200 (出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)

---

cell-Free DNA、出生前検査、超音波検査、trisomy、核型分析 .....9

超音波検査で胎児に異常が認められた女性においてcell-Free DNA で検知されない病的な染色体異常の発現率は8%であった。非侵襲的出生前検査は胎児奇形を伴った女性において偽陰性と判定されるリスクがあることから実施すべきではない。

Cell-Free DNA Analysis in Maternal Plasma in Cases of Fetal Abnormalities Detected on Ultrasound Examination  
Benachi, Alexandra; Letourneau, Alexandra; Kleinfinger, Pascale; Senat, Marie-Victoire; Gautier, Evelyne; Favre, Romain; Bidat, Laurent; Houfflin-Debauge, Veronique; Bouyer, Jean; Costa, Jean-Marc; for the Collaborative SEquencage a Haut Debit et Aneuploidies (SEHDA) Study Group  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1330-1337

【文献番号】 r09200 (出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)

---

妊娠、上室性頻脈、カテーテルアブレーション、放射線被ばく .....12

電気生理学の領域で開発された新しいツールである三次元マッピングを利用したカテーテルアブレーションは上室性頻脈を認めた妊婦にも利用でき、胎児にも安全な治療法となることが確認された。

Catheter Ablation of Supraventricular Tachycardia Without Fluoroscopy During Pregnancy  
Bigelow, Ameer M.; Crane, Stephen S.; Khoury, Fadi R.; Clark, John M.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1338-1341

【文献番号】 o03800 (妊娠合併症、内分泌疾患、偶発疾患、悪性腫瘍、血栓症、薬剤、STD)

---

妊娠合併症、フルニエ壊疽、肛門周囲病変 .....13

妊娠第三三半期において肛門部の壊死を認めフルニエ壊疽と診断された妊婦に対し広範な壊死組織の切除と広域性の抗生物質を投与することが効果的な対応法となる。

Fournier Gangrene in Pregnancy  
Sinha, Rinkita; Arachchi, Asiri; Lee, Peter; Marwan, Kareem  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1342-1344

【文献番号】 o03800 (妊娠合併症、内分泌疾患、偶発疾患、悪性腫瘍、血栓症、薬剤、STD)

---

卵巣癌、生存率、年次推移、疫学調査 .....14

1975年から2011年にかけて卵巣癌と診断されたすべての進行期の女性を調べたところ、生存率が改善していることが確認された。

Trends in Relative Survival for Ovarian Cancer From 1975 to 2011  
Wright, Jason D.; Chen, Ling; Tergas, Ana I.; Patankar, Sonali; Burke, William M.; Hou, June Y.; Neugut, Alfred I.; Ananth, Cande V.; Hershman, Dawn L.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1345-1352

【文献番号】 g04120 (悪性卵巣腫瘍)

---

原発性腔肉腫、扁平上皮癌、腺癌、進行性腫瘍 .....15

原発性腔肉腫は扁平上皮癌や腺癌のサブタイプと比較し死に至る補正リスクは上昇する異なった特性を有する進行性の腫瘍である。

Comparing Mortality of Vaginal Sarcoma, Squamous Cell Carcinoma, and Adenocarcinoma in the Surveillance, Epidemiology, and End Results Database  
Ghezelayagh, Talayeh; Rauh-Hain, Jose Alejandro; Growdon, Whitfield B.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1353-1361

【文献番号】 g01400 (外陰腫瘍、腔腫瘍、肛門部腫瘍)

---

漿液性癌、癌肉腫、明細胞癌、類子宮内膜腺癌、静脈血栓塞栓症、生存率 .....18

子宮の漿液性癌、癌肉腫、明細胞癌、グレード3の類子宮内膜腺癌などの患者においては、低グレード類子宮内膜腺癌の患者と比較し静脈血栓塞栓症の発現率は有意に上昇した。静脈血栓塞栓症と診断された高齢の子宮内膜癌患者において生存率の低下をみた。

Incidence and Effects on Mortality of Venous Thromboembolism in Elderly Women With Endometrial Cancer  
Rauh-Hain, J. Alejandro; Hariton, Eduardo; Clemmer, Joel; Clark, Rachel M.; Hall, Tracilyn; Boruta, David M.; Schorge, John O.; del Carmen, Marcela G.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1362-1370

【文献番号】 g02600 (子宮内膜癌、子宮体部腫瘍、子宮内膜増殖症、子宮肉腫、子宮内膜過形成)

---

---

**帝王切開、病的肥満、静脈血栓塞栓症、低分子ヘパリン療法、エノキサパリン.....21**

帝王切開後の病的肥満の女性においては、静脈血栓塞栓症を予防するためのエノキサパリンの投与量を体重を基準に設定する方が、BMIを基準に投与量を設定するよりも適正な抗第Xa因子の濃度を得ることができ有用性は高い。

Enoxaparin Dosing After Cesarean Delivery in Morbidly Obese Women

Overcash, Rachael T.; Somers, Alicia T.; LaCoursiere, D. Yvette

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1371-1376

【文献番号】 o06400 (帝王切開、合併症、VBAC、試験分娩、リスク因子、子宮破裂、子宮摘出)

---

**早産、副腎皮質ホルモン、複合的新生児合併症、至適投与時期.....23**

早産例に対する出生前コルチコイド療法は出産前7日の間に投与することによって有用性は最も高まるという結果が得られた。

Association Between Antenatal Corticosteroid Administration-to-Birth Interval and Outcomes of Preterm Neonates

Melamed, Nir; Shah, Jyotsna; Soraisham, Amuchou; Yoon, Eugene W.; Lee, Shoo K.; Shah, Prakesh S.; Murphy, Kellie E.

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1377-1384

【文献番号】 o01300 (早産、切迫早産、子宮収縮抑制、診断、治療、リスク因子、モニタリング、ACS、ステロイド)

---

**早産、出生前ステロイド投与、神経発達障害、無障害児生存率.....25**

早産のリスクの高い女性において1コースの出生前コルチコイド投与は、34週未満で出産した児における大部分の神経発達に関わる臨床結果に改善をもたらすという結果が得られた。

Neurodevelopmental Outcome After a Single Course of Antenatal Steroids in Children Born Preterm: A Systematic Review and Meta-analysis

Sotiriadis, Alexandros; Tsiami, Alexandra; Papatheodorou, Stefania; Baschat, Ahmet A.; Sarafidis, Kosmas; Makrydimas, George

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1385-1396

【文献番号】 o01300 (早産、切迫早産、子宮収縮抑制、診断、治療、リスク因子、モニタリング、ACS、ステロイド)

---

**PCOS、出生児、健康状態、リスク因子、素因.....27**

周産期のリスクで補正し比較したところ、母体のPCOSは出生児の健康状態にネガティブな問題を引き起こす素因と相関するという結果が得られた。

Implications of Polycystic Ovary Syndrome for Pregnancy and for the Health of Offspring

Doherty, Dorota A.; Newnham, John P.; Bower, Carol; Hart, Roger

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1397-1406

【文献番号】 r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症、ovarian drilling)

---

**婦人科手術、腹腔鏡、合併症、死亡率、腸管損傷.....31**

婦人科腹腔鏡において腸管の損傷の全発現率は1/769という結果が得られたが、外科的操作の難しさに伴って上昇した。診断の遅延が死亡率の上昇につながり、その割合は31例中1例という結果であった。

Bowel Injury in Gynecologic Laparoscopy: A Systematic Review

Llarena, Natalia C.; Shah, Anup B.; Milad, Magdy P.

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1407-1417

【文献番号】 g07520 (婦人科手術、術後合併症、術後癒着、術中合併症)

---

**過活動膀胱、尿失禁、排尿回数、コリン作動性薬剤、無作為対照試験、系統的レビュー.....33**

27,000人以上の女性が参加した無作為対照試験から得られた根拠によると、過活動膀胱に対し抗コリン剤投与によって得られる改善の程度は比較的小さいものから、稀ではあるが完全に症状の消失をみるものまで認められた。

Comparative Effectiveness of Anticholinergic Therapy for Overactive Bladder in Women: A Systematic Review and Meta-analysis

Reynolds, W. Stuart; McPheeters, Melissa; Blume, Jeffery; Surawicz, Tanya; Worley, Katherine; Wang, Li; Hartmann, Katherine

Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1423-1432

【文献番号】 g05200 (尿失禁、合併症、膀胱症状、リスク因子、処置)

---

---

妊娠、Tdap ワクチン、臨床結果、催奇形性 .....35

出産前に Tdap ワクチンの接種はネガティブな妊娠の臨床結果と相関しなかった。過去 5 年間に Tdap ワクチンを複数回受けた女性においても同様な結果が得られた。しかし、これらの結果は第 I 種過誤の可能性がある。

Pregnancy Outcomes After Antepartum Tetanus, Diphtheria, and Acellular Pertussis Vaccination  
Morgan, Jamie L.; Baggari, Sangameshwar R.; McIntire, Donald D.; Sheffield, Jeanne S.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1433-1438

【文献番号】 o12220 (妊娠合併症、産褥合併症、偶発症)

---

妊娠、天然痘ワクチン、副作用、合併症、早産、流産、先天奇形 .....36

天然痘ワクチンの接種を受けたとしても母体に対してリスクは低く、天然痘ワクチンは自然流産、早産あるいは死産と相関しなかった。妊娠第 1 三半期におけるワクチン接種は先天奇形のリスクをわずかながら上昇させたが、その影響は小さく限られたデータに基づいたものでさらに検討する必要がある。胎児ワクシニア症は天然痘ワクチン接種に伴って稀に起こるもので胎児死亡のリスクと相関する。

Risks Associated With Smallpox Vaccination in Pregnancy: A Systematic Review and Meta-analysis  
Badell, Martina L.; Meaney-Delman, Dana; Tuuli, Methodius G.; Rasmussen, Sonja A.; Petersen, Brett W.; Sheffield, Jeanne S.; Beigi, Richard H.; Damon, Inger K.; Jamieson, Denise J.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1439-1451

【文献番号】 o12220 (妊娠合併症、産褥合併症、偶発症)

---

妊婦、喫煙、胎児発育不全 .....37

妊娠期間中に喫煙しているものにおいては胎児発育不全のリスクは上昇し、早期に禁煙したものにおいてはリスクの低下が認められた。禁煙プログラムはできるだけ妊娠早期に禁煙することのメリットに焦点を当てるべきである。

Association of Reported Trimester-Specific Smoking Cessation With Fetal Growth Restriction  
Blatt, Kaitlin; Moore, Elizabeth; Chen, Aimin; Van Hook, James; DeFranco, Emily A.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1452-1459

【文献番号】 o12221 (妊娠合併症、歯周病、生活習慣、嗜好品、薬剤、環境汚染、薬物中毒、HIV、ワクチン)

---

卵巣静脈血栓症、非閉塞性血栓、抗凝固剤、経口投与、特発性血栓症 .....39

分娩とは関わらない時期に骨盤痛を認めた女性において特発性卵巣静脈血栓症が認められた。

Idiopathic Ovarian Vein Thrombosis in a Nonperipartum Patient  
Doherty, Kathleen; New, Melinda  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1468-1470

【文献番号】 g03400 (卵管病変、卵管-骨盤腔内疾患、付属器腫瘍、茎捻転、嚢胞関連事項)

---

妊娠悪阻、反復嘔吐症候群、抗うつ剤、三環系抗うつ剤、amitriptyline .....39

適切な薬剤を用いて嘔吐を予防することは周期的嘔吐症候群を伴った妊婦の管理には必要である。

Pregnancy Complicated by Cyclic Vomiting Syndrome Successfully Treated With Amitriptyline  
Tamai, Hanako; Kinugasa, Masato  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1487-1489

【文献番号】 o02100 (妊娠悪阻)

---

反復流産、リスク因子、染色体異常、凝固障害、肥満 .....40

今月は反復流産に焦点を当て文献を紹介する。最近の 5 篇の論文を取り上げたが、それらは重要なメッセージを含んでいる。文献 1 では流産を経験している患者に低用量アスピリンは効果的な治療法とはならない。文献 2 では受胎産物を対象とした microarray 検査は有用で母体細胞の混入を検知し、偽陰性と判定される尤度を減少させることができる。文献 3 では免疫グロブリン静注法は続発性反復流産患者には無効と思われる。文献 4 では 2 回以上の流産を経験している女性は自然早産、SGA および胎盤剥離のリスクは上昇するが、その絶対差異はわずかである。文献 5 では妊娠前の肥満と体重増加は流産のリスクを上昇させる、と述べている。

What Is New in Recurrent Pregnancy Loss?: Best Articles From the Past Year  
Fox, Nathan S.  
Obstet Gynecol. 2015 Jun;125(6):1490-1492

【文献番号】 r09300 (反復流産、流産、抗リン脂質抗体、着床障害、栓友病、血栓形成傾向、染色体異常)

---